

今月の一枚

M42 オリオン大星雲



オリオン大星雲は地球から約1,300光年の距離にあり、現在でも活発に星が誕生している場所のひとつです。写真や望遠鏡で見ると、星雲の中央には4つのとても明るい星「トラペジウム」が輝いています。明るい星雲なので、夜空の暗い場所であれば肉眼でも姿を確認できます。

12月の天文現象

- 下旬 木星と土星が大接近
- 6日(日) 小惑星探査機「はやぶさ2」が地球帰還
- 13日(日) 細い月と金星が大接近
- 14日(月) ふたご座流星群が極大
- 17日(木) 細い月と木星、土星が接近
- 20日(日) 水星が外合
- 21日(月) 冬至
- 21日(月) ~ 22日(火) 木星と土星が超大接近

太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	6:43	15:55	16:24	7:19	8日 下弦
10日	6:52	15:53	0:54	13:13	15日 新月
20日	7:00	15:56	11:12	21:50	22日 上弦
31日	7:03	16:03	16:50	8:02	30日 満月

12月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間は13:00~20:00(最終入館時刻は19:30)

休館日(オレンジ) ピリカ望遠鏡公開日(青)

新型コロナウイルス感染症対策のため、望遠鏡の見学・観望会、プラネタリウムの観望、イベントは当面、予約制とします。また、望遠鏡の見学・観望会やプラネタリウムの投影、イベントなどは中止や延期となることもあります。最新の情報はWebページまたは、お電話でご確認ください。

2020年12月15日20時名寄市の空

AstroArts ステラナビゲータ 8 にて作成



夜の訪れが早い12月。東の空には、冬の夜空の目印「冬の夜空の目印」冬の大三角と「冬のダイヤモンド」を見ることができます。12月下旬ごろに、夕暮れ時の南西の空では、木星と土星がとても接近します。日に日に変わる木星と土星の位置に注目してください。

惑星情報

木星、土星は夕方ごろに、火星、天王星、海王星は夜に見ることができます。



AstroArts ステラナビゲータ 10 にて作成

イベント情報

★天文イベント ★サイエンス・カフェ

★ふたご座流星群観望会

三大流星群の一つ、ふたご座流星群を見ませんか?
日時 12月12日(土)、13日(日) 19:00~24:00
料金 観覧料のみ
申込・定員 事前申込必須
1グループ約30分の案内です。定員は、現在行っている予約制の望遠鏡見学・天体観望と同じになります。

★木星・土星超大接近観望会

夕暮れの空で木星と土星が「超」大接近します。見られるのは一生に一度だけかもしれない「超」大接近! ご覧になりませんか?
日時 12月15日(火)~29日(火) 16:30~17:30
料金 観覧料のみ
申込・定員 事前申込必須
申込、定員、館内のご案内は、現在行っている予約制の望遠鏡見学・天体観望と同じになります。

★テンモン・カフェ(市民講演会) 宇宙天文ゆく年くる年 2020→2021

ゆく年編「天文で振り返る 2020年」
コーヒーやお菓子を味わいながら、今年の天文の話題を振り返ります。
日時 12月19日(土) 14:00~15:00
料金 無料
場所 駅前交流プラザ「よろーな」 大会議室(1階)
申込・定員 事前申込必須 先着20名

各イベントの申込や定員などの詳細は天文台 Web ページまたは、お電話にてご確認ください。